

(翻訳)

2020年4月20日

駐日オーストラリア、ニュージーランド大使共同声明

このたび遺憾ながら、横浜市保土ヶ谷区英連邦戦死者墓地でのアンザック・デー戦没者追悼式典の開催を、本年は中止せざるを得ないことをご報告いたします。世界中でも、同様の式典が取りやめとなっています。

アンザック・デーを追悼する式典を本年執り行えないことは大変残念ですが、新型コロナウイルスの感染拡大や、集会を避けるべきといった良識ある日本の行政指導に照らし合わせると、正しい決定であるといえます。

今年は第一次大戦中、両国の兵士がガリポリで示した粘り強さや勇敢さを称えるべく、横浜市の英連邦戦死者墓地に集うことはできません。こうした中アンザック・デーにあたって、国を守るために戦いに従事した、多くの男女による犠牲や奉仕の精神に思いを馳せるよう、日本にいる両国民にお願いしたいと思います。

オーストラリアとニュージーランドにおいて、公式のアンザック・デー追悼式典の開催は中止となっていますが、オーストラリア戦争記念館では日本時間午前4時30分より、少人数による追悼式の様子をライブ動画で配信します。この様子は、以下のウェブサイトよりアクセスが可能です。<https://www.awm.gov.au/commemoration/anzac-day>

ニュージーランドでは、国営のラジオ・ニュージーランドが4月25日日本時間午前3時より、夜明けの公式追悼式典の様子を中継します。詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.standatdawn.com/home?utm_campaign=SAD&utm_medium=Website+link&utm_source=RSA+Homepage+Website+link

オーストラリアとニュージーランドの国民には、新型コロナウイルスが終息した折に、多くの両国の兵士が安らかに眠る地で敬意を示すべく、英連邦戦死者墓地を訪れるようお願いしたいと思います。

リチャード・コート

ヘイミッシュ・クーパー

駐日オーストラリア大使

駐日ニュージーランド大使